

2026年度 長岡大学シラバス

授業科目名	心理学 (Psychology)					担当教員	山川 智子 (ヤマカワ トモコ)	
2020-23年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型AL/外部講師 招聘科目
	2013-0-13-036	教養科目	選択	2単位	1年次	後期		
2024-25年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型AL/外部講師 招聘科目
	2413-0-13-034	教養科目	選択	2単位	1年次	後期		

① 授業のねらい・概要						
従来の一般的な心理学に加え、脳科学、社会学、行動経済学など多様な要素を盛り込んでいる。心理学の基礎知識を活かすため、「言葉にして表現する」ということに重点を置いている。						
② ディプロマ・ポリシーとの関連						
コミュニケーション能力/職業人として通用する能力/専門的知識・技能を活用する能力						
③ 授業の進め方・指示事項						
人間関係と自己分析を軸として、人間の心理と行動への考察を深める。一般的な心理学の基礎知識を踏まえ、より深く人間心理を考察する能力を身につけることを目標とする。						
④ 関連科目・履修しておくべき科目						
特になし。高校までの倫理社会や保健体育、大学で学ぶ哲学、経営学・経済学等との重複部分は特に理解を深めておいて欲しい。						
⑤ テキスト(教科書)※授業で使用する。						
特に設けない。各回、必要に応じて資料・レジュメ等を配布する。						
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。						
情報文化研究所編『認知バイアス事典』(2021) フォレスト出版 齋藤 勇監修『図解 心理学用語大全 人物と用語でたどる心の学問』(2020) 誠文堂新光社 マーカス・ウィークス『10代からの心理学図鑑』(2015) 三省堂 越智啓太『心理学ビジュアル百科』(2016) 創元社 その他多数						
⑦ 担当教員からのメッセージ(昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)						
毎回心理テストを行い、結果を受講者と共有することで新たな気づきを得た。担当する授業すべてに共通するのは、1. 自己効力感を醸成する。2. 学習性無気力をなくす。3. 人生の裁量権を増やす。						
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安						
(1) 一般的な心理学に出てくる用語全般を把握し、定義を100字程度で簡潔に説明できる。 (2) 社会やコミュニケーションに関わる心理学の理解を深めて、行動指針に具体化できる。 (3) 心理学の歴史的な経緯を踏まえ、代表的な心理学者の理論と事例を端的に解説できる。						
⑨ ルーブリック						
評価基準		S	A	B	C	D
評価項目		到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(1)	一般的な心理学に出てくる用語全般	用語を解釈し事例を踏まえ説明ができる	用語の意味が資料を見ずに説明できる	用語の意味と説明の紐付けができる	用語について資料を見ながら説明できる	資料を見ても用語の意味が解釈できない
(2)	行動指針の具体化	心理行動を資料なしで適切に説明できる	心理行動を資料なしで説明できる	心理行動の紐付けができる	心理行動の紐付けが資料を見てできる	資料を見ても心理行動が説明できない
(3)	理論と事例の明文化	理論と事例を文章化し、意見を発表できる	理論と事例を文章化して、説明できる	理論と事例を資料なしで紐付けできる	理論と事例の紐付けが資料を見てできる	資料を見ても理論と事例が結びつかない

⑩ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法							
学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 取組姿勢・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	20%			30%		100%
(1) 一般的な心理学に出てくる用語全般	30%	10%			10%		50%
(2) 行動指針の具体化	10%	5%			10%		25%
(3) 理論と事例の明文化	10%	5%			10%		25%
評価項目「その他」詳細							
フィードバックの方法	出席は Google Drive で行う。試験の解答用紙は、原則返却しない。課題は確認・添削後、修正すべき点を授業で伝える。問題・解説は Google Drive へ適宜保存。						
⑪ 授業計画と学習課題							
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）					
1	オリエンテーション・心理テスト「あなたは一体どんな人？」	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
2	巨人の肩の上に立つ①心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
3	巨人の肩の上に立つ②心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
4	学習と記憶①～エビングハウスの忘却曲線、頭の良さとは？	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
5	学習と記憶②～人は人工知能（AI）に取って代わられるか？	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
6	メンタルヘルス・マネジメント～自分の心と身体を労わる～	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
7	サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)～共感と心のケア	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
8	アクティブ・リスニング～人の話をしっかり聞くコツとツボ	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
9	社会心理学①対人関係～比較優位とマーケティング	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
10	社会心理学②集団心理～赤信号みんなで渡ればこわくない？	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
11	交渉とコミュニケーション①段階的要請法と譲歩的要請法	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
12	交渉とコミュニケーション②アサーティブな表現と対応	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
13	失敗の心理学～失敗を引き起こす心理と敗因分析から学ぶ教訓と	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
14	犯罪心理学入門～なぜ犯罪は起こるのか？罪と嘘にまつわる話	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
15	総括：心理学で学んだ内容をどのように発展させてゆくか	配付資料の振り返りと用語の確認 120分					
⑫ アクティブラーニングについて							
知識定着・確認型 AI を採用する。心理テストなどから自分の傾向を知ることで、主体的に授業に取り組めるような工夫を心がける。							

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目	
実務経験の概要	
実務経験と授業科目との関連性	